



# G

# OVERNOR's

# MONTHLY

# LETTER

vol. **01**  
2019.07



**【contents】**

ガバナーメッセージ	2~3	青少年交換長期派遣学生募集要項	10
RI会長メッセージ	4	地区関連資金 収支予算書	11
地区研修リーダー挨拶	5	月別公式訪問予定表7月~12月	12
直前ガバナー/地区代表幹事挨拶	6	地区行事日程 7月~12月	13
前年度役員への御礼	7	ガバナー補佐紹介	14
2019-2020年度組織図	8~9	特別コラム/会長・幹事さんへのお願い	15
		地区大会予告広告	16





## 国際ロータリー第2710地区ロータリアンの皆様へ ～ガバナーメッセージ～

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナー 晝田 眞三

この度のガバナー就任に当たり、皆様のご理解ご協力をいただき務めて参りますのでご支援の程宜しくお願ひします。

令和元年にガバナーに就任することは名誉なことだと思います。これは日本人だけが持つことができる心情であり、日本の長い歴史や伝統文化を思い起こします。

天皇家が紀元4世紀以降から続く家系であり、これまでいろいろなことはあったものの相対的に安定していたからこそなし得たものです。日本が他国の領土になったり、革命や内戦があれば失われていただろうものです。この安定は国民性に大きな影響を与えており、例えば他国民に比べ「秩序の高さ」はその証でしょう。

戦争が続いたり、強圧的な軍事政権や独裁政権が続いたりすると人はリスクを想定して生きなければなりませんから、そういった地域の人々はその時代を非常に冷静に分析し、生き抜いていくものの、歴史や伝統が引き継がれにくいのではないかと思います。

小生の縁続きに岡山県総社市の清水男氏(岡山県総社商工会議所会頭)がいます。2年程前、華族会館の会員になったそうです。と言いますのは彼の祖先は、大河ドラマで良く出てくる、豊臣秀吉の「高松城水攻め」(1582年)で切腹した清水宗治の兄である月清入道なのですが、清水宗治直系の子孫が絶えると言われ、2年ほど前に清水宗治直系の清水家養子になったものです。

兄の子孫は出家していたのでそのまま地元(もともと現在の総社市井出の出身で岡山市高松エリアと繋がっています)に残りましたが、清水宗治の跡取り・清水景治は父の切腹後、豊臣秀吉の直臣になるよう勧誘されたものの、毛利方小早川隆景に仕え、隆景の死後は毛利に復帰、関ヶ原の合戦後、毛利が滅封されたとき山口県に移り、萩に住みました。

その後、毛利家長州藩はこれも大河ドラマに度々登場する禁門の変(1864年蛤御門の変とも言う)で朝敵となり、家老であった清水親知は12代前の宗治同様に切腹となりました。

その後、親知の父・親春が再度家督を継いだ後、第二奇兵隊総督となり、第二次長州征伐で幕府軍と戦いました。親知死去の後、その婿養子・清水資治のとき、親春の明治維新への功績により、清水家の領地が光市にあった縁で光市出身の伊藤博文の勧めで男爵の爵位を受けたのです。

これによって清水男氏は旧・男爵家となり、華族会館会員の候補者になりました。

先日のグループ4の「ガバナーエレクトを囲む会」で光市・「ホテル松原屋」(オーナーの松原眞喜雄氏は今年度、平田万三志ガバナー補佐を支えるガバナー補佐幹事を担当)を訪問した際、清水家の領地は近所だったと聞きました。

岡山市内には上皇の姉であられる池田厚子様がおられますが、池田様のご主人の故池田隆政様の祖先は代々岡山藩主でした。また琉球王朝の当主も岡山市に住んでおられるとのことでした。

一つ一つは国を揺るがすような話ではありませんし甚だ人間臭い、都会では埋もれてしまうような話ですが地方だからこそ埋もれることなく連綿と人間ドラマが続いているように思いますし、このような発見があることは刺激的で、ガバナーという役目をいただいたからこそその発見ではないかと感じております。

今年度RI会長マローニー氏はテーマとして「ROTARY CONNECTS THE WORLD ロータリーは世界をつなぐ」を掲げています。これまでも「国際協議会」「ガバナー補佐会議」「ガバナーエレクトを囲む会」「韓国第3690地区大会」等々で多くの会員を知る(つながる)機会をいただきましたが、皆さんは豊富な人生経験を生かしてそれぞれの場で真剣に取り組んでおられます。これまでの体験から、ロータリーは「深い話のできる」賞賛に値する人が多い団体であり、ロータリアンの「インテリジェンス」は魅力的です。

魅力的な人は、人を引き寄せることができ、結果として会員増強に繋がります。ですから会員増強の基本は、皆さんがより魅力的となり、そしてそれを発信す



ることなのです。

以前あるロータリアンから「ロータリーには自分を成長させる機会がある」と言われました。いろいろな職業体験・人生経験を聞くことは視野を広げるものです。その期待にみんなでお応えしましょう。

今年度のガハナー信条として「ロータリーの未来を語り、礎を築こう」と皆さんに呼びかけることにしました。

ロータリークラブの会員には青年会議所の出身者がたくさんおられるのでよくご存じでしょうが、各地の青年会議所の会員数はピーク時に比べ半減しています。他により会費の少ない同様な組織ができたこと、事業所数の減少等理由はありますが、時代のニーズにマッチしなくなったことも要因かも知れません。ロータリークラブを取り巻く環境も同様の厳しさがあります。各クラブは20年後30年後も存在しているでしょうか？ 事情はクラブ毎に異なると思いますが、是非、ロータリーの未来を語り、将来のために礎を築いていただきたいのです。

また今年度の地区運営方針として「世界で良いことをしよう」をあげています。これはロータリー財団補助金を使って社会奉仕活動・国際奉仕活動をしようというものです。幸い、今年度は各クラブのご担当の委員の皆様や地区ロータリー財団委員会委員の皆様のご尽力もあり、例年以上の数の申請をいただきました。近年には西日本豪雨被災者支援やこども食堂といった当地区にある現実的な課題に向き合うことも求められており、当地区では「特別プロジェクト」として取り組んでいきます。各クラブ会員がこれらの活動を通して、ロータリーを体験していただきたいと願っております。

この他、昨年度までの3年間積極的に取り組まれた「がん予防推進活動」について、委員会を設置されたクラブではクラブの事業としての継続展開を推奨することになりました。

ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)については、沖田哲義新委員長のもとタスクフォースのご尽力をいただき、当年度ガバナー補佐12人主導による3回のセミナーを無事、終了いたしました。

また米山奨学会の奨学生選考については、一部の地域に偏重とのご意見がありましたが、奨学会の目的である「将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学する」として従来以上に多くの国々の出身者にもチャンスを広げることになり

ました。

ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)につきましては、田原榮一パストガバナーのご尽力により、広島ロータリークラブ・広島中央ロータリークラブの主管で2020年5月23日・24日の両日に「YMCAコンフォレスト湯来」にて米国からの参加者を交えた「グローバルRYLA」と銘打って開催の予定です。多くのクラブから若者の参加をいただきますようお願いいたします。

最後に今年度の地区大会では新しい試みとして、大会第2日目の10月27日は12:30開会とし、第2710地区最東部にある福山に山口県西部からも参加し易く致しました。そして意欲ある方々にはロータリー財団補助金を使ったプロジェクトの成果報告の場を当日午前に準備しています。一つ一つのプロジェクトに関わる人数はごくごく少数ですが、皆様の献身的な努力が確実に実を結んでいる事例を報告できますことを誇りに思っています。是非会員多数のご参加をお待ちしています。

—— ガバナー略歴 ——

氏名	畠田 眞三	
所属クラブ	福山ロータリークラブ	
生年月日	1952年2月1日	
職業分類	機械工業	
学歴	慶応義塾大学大学院工学研究科機械工学専攻修士課程修了	
職歴	1990年3月 ヒルタ工業株式会社 代表取締役社長就任 2011年3月 同 代表取締役会長就任 2014年6月 井原鉄道株式会社 代表取締役社長就任 2017年12月 同 取締役副会長就任 2016年6月 岡山県共済協同組合理事長	
主 公 職	2004年5月 社団法人 日本自動車部品工業会理事就任 2006年5月 社団法人 日本金属プレス工業協会会長就任(2013年5月退任) 2007年9月 総社商工会議所副会頭就任(2016年10月退任) 2009年6月 岡山県経営者協会常任理事就任(2013年6月退任) 2010年5月 社団法人岡山県労働基準協会会長就任 2011年5月 全国工場団地連合会常任理事就任 2012年5月 一般社団法人岡山経済同友会理事(2016年5月退任) 2016年6月 岡山県中小企業団体中央会会長就任	
ロータリー歴	1997年7月14日 福山ロータリークラブ入会 2007-08年度 福山ロータリークラブ幹事 2012-13年度 福山ロータリークラブ会長 2015-16年度 国際ロータリー第2710地区G10ガバナー補佐	
	大口寄付者(Level 1) ベネファクター 第3回米山功労者	



## 2019-20年度 会長テーマ ROTARY CONNECTS THE WORLD ロータリーは世界をつなぐ

2019-20年度国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー (アメリカ Decatur (ディケーター) RC)

ロータリーの礎は「つながり」です。若い弁護士としてシカゴにやって来たポール・ハリスがロータリーを創設した最大の理由、それは見知らぬ街でほかの人たちと「つながる」ことでした。それから1世紀以上が経った今、私たちの周りには、ポール・ハリスの時代には想像もできなかったような友情とネットワークを築くための方法が数多く存在します。それでも、ロータリーにおける「つながり」は独特であり、ほかに類を見ません。

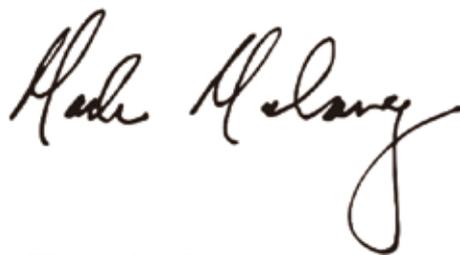
国際ロータリーには、地域社会とつながり、職業のネットワークを広げ、強くて永い関係構築ができる確固とした使命と構造があります。会員による数多くのプロジェクトやプログラム、ポリオ撲滅活動におけるロータリーのリーダーシップ、国連との協力などを通じ、私たちはグローバルコミュニティとつながっています。私たちの奉仕活動は、同じ価値観を共有し、より良い世界のために行動したいと願う人びとの結びつきをもたらします。また、ロータリーがなければ出会うことがなかった人びと、共通の考えを持った人びと、私たちの支援を必要とする人びととつながり、世界中の地域社会で人生を変えるような活動を行うことを可能にしています。

21世紀の新たな10年の始まりに、私たちはロータリーの未来を形作っています。2019-20年度、ロータリーは新しい戦略計画を実行に移し、規定審議会が採択した革新性に応え、より活性化された重点分野において活動します。しかし、ロータリーの未来を形作る本当の場所はクラブです。刻々と変化する現実に対応するために、ロータリーはクラブに注力していかなければなりません。

クラブはロータリーでの経験の中心部ですが、今ではクラブのあり方をより創造的かつ柔軟性をもって決めることができます。これには例会の方法や、何をもって例会とするかを検討することも含まれます。会員増強のアプローチにおいては、組織立った戦略的・革新的な方策が必要です。そうすることで、地域社会との

より広く、深いつながりができるだけでなく、より多様な会員に魅力を感じてもらい、積極的な参加を促すことができるでしょう。

実際のところ、ロータリーは家族です。そうであるにも関わらず、会員組織の構造やリーダーシップの要求などがあることで、今日の若い職業人にとってはロータリーが手の届きにくい存在となっているようです。ロータリーは、家族との時間を犠牲にするのではなく、家族との時間を補うような経験を提供する場である必要があります。クラブが温かく、みんなを受け入れるような雰囲気があれば、家族と奉仕活動は両立でき、家族志向の若い職業人にロータリー奉仕や市民としての参加の機会を提供できます。また、ロータリーの役職に対する期待事項を、多忙な職業人にあわせて現実的かつ管理可能なものとするすることで、将来ロータリーのリーダーとなる次世代のロータリアンのスキルを高め、ネットワークを築くことができるでしょう。2019-20年度には、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人びとが手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう。



2019-20年度国際ロータリー会長  
マーク・ダニエル・マローニー



## 地区研修リーダー挨拶

2019-20年度2710地区 研修リーダー 東良輝

いよいよ、晝田年度のスタートです。この度、晝田眞三ガバナーがこの1年間地区運営を担当されるにあたり地区研修リーダーを仰せつかったものとして一言ご挨拶も申し上げます。

地区研修リーダーはガバナーエレクトの了承を得て、ガバナーが指名します。

その主な役割はガバナーが主催する地区の主要な研修に当たって、ガバナーを補佐しながら、お世話をすることにあります。しかし、地区の研修はその年度が始まる前のガバナーがガバナーエレクト時代からすでに始まります。

まずは次年度ガバナー補佐が出そろう9月にガバナー補佐会議が開催され、その時は顔会わせと同時に、ガバナーエレクトが次年度の地区の運営に関して大まかな指針を述べるとともに、地区研修リーダーは「ガバナー補佐の役割と責務」と題して講演することとなります。また、当地区では補佐の皆様には「ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)」のディスカッション・リーダーという大変な役割が待っています。幸いにして今年度のガバナー補佐の方におかれましては皆様が積極的に取り組んで頂きましたお陰で、参加者からは有意義な研修であったとの評価を頂き、大変助かりました。

さて、ガバナーエレクトが国際協議会から帰国しますと早速、「会長エレクト研修セミナー」を開催しなければなりません。今年度は2019年3月に「会長エレクト&地区チーム研修セミナー(PETS)」と題して開催しました。このセミナーはガバナーエレクトが国際協議会で発表された次年度RI会長のテーマを説明すること、ガバナーとしての運営方針を説明することが主要な目的です。研修リーダーは地区役員に対して「地区委員会の重要性」と題して講演する必要があり、さらに、5月に開催される「地区研修・協議会」ではRI会長テーマと「ガバナー信条」についてしっかりとした議論を深めると同時に、研修リーダーはその時の研修のとりまとめを行う必要があります。

さて、地区研修リーダーの主な役割を纏めてみますと次のようになります。

- 1、会長エレクト研修セミナー(PETS)
- 2、地区研修セミナー
- 3、地区研修・協議会
- 4、地区指導者育成セミナー
- 5、ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)
- 6、その他、ガバナー補佐会議、財団セミナー、青少年奉仕に関するセミナー、地区大会等

そのうち前述のように1、2、3、はすでにガバナーがエレクトの時代に終了しておりますが、今年度から地区指導者育成セミナーは必須ではなくなりました。このセミナーを開催しないとしますと、「RLI」が益々重要となってきます。幸い、当地区では早い段階から取り入れており、「RLI」先進地区といっても過言ではありません。最近ではガバナー補佐を中心に熱心な議論がなされ、より充実した研修会に成長しており、「参加してよかった」と評価してもらえるようになってきております。ベテランのロータリアン等、多くの方のご参加をお願いする次第です。

今年度、マーク・マローニー RI会長からのテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」「ROTARY CONNECTS THE WORLD」に決定しました。各クラブにおかれましてはこれをクラブ内でさらに議論を深め、また、晝田ガバナーから発表されたガバナー信条「ロータリーの未来を語り、礎を築こう」に対してもこれを十分に理解されるとともに各クラブの運営方針に反映させることにより、より充実したクラブへと成長されるよう願っております。



## 直前ガバナー挨拶

直前ガバナー 吉原 久司

さあ、晝田眞三ガバナーの登場です。3月のPETS & 地区チーム研修セミナー、5月の地区研修・協議会を経ていよいよ晝田年度が始まります。

2019-20年度RI会長マーク・ダニエル・マローニー氏のテーマは「ROTARY CONNECTS THE WORLD ローターリーは世界をつなぐ」とされ4つの強調事項を示されました。最初の強調事項は「ロータリーを成長させること、また、最も重要なのは、これからより多くのことを達成するために、会員を増やすことです」と述べられました。2つ目の強調事項は「家族」。ロータリーの活動と家族との時間が競合せず、お互いに補完し合うような文化を作っていく必要があるとされました。3つ目の強調事項は忙しく仕事をしているロータリアンもロータリーのリーダーとなれるようにするための道を開くことです。4つ目の強調事項は、長年にわたるロータリーと国連との歴史的な関係に焦点を置いています。ロータリーが大

きく貢献できる「持続可能な開発目標」を当て、6つの重点項目を中心に国連との連携を図ろうとされています。

そのことを踏まえて晝田眞三ガバナーは、ガバナー信条を「ロータリーの未来を語り、礎を築こう」とされ、地区の運営方針を1) 会員基盤の強化 2) 世界で良いことをしよう(地区補助金の積極的活用推進) 3) 青少年プログラムの実施 4) “世界を変える行動人”キャンペーンによる認知度向上 5) クラブと地区運営の調和とされました。

今、ロータリーは大きく変貌しようとしています。マーク・マローニー RI会長は“変化を恐れるな、変化しない理由はいくらでもあげられる、変化に対する抵抗勢力は常に存在するが、それが将来を安泰にするものではなく変化による混乱が起きたとしても収まる時が来る”と言われたそうです。当分混乱が続くと思いますが、わが地区は晝田眞三ガバナーの下、がっちりスクラムを組んで前に向かって進んでいきましょう。



## 地区代表幹事挨拶

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 地区代表幹事 平地 茂雄

ロータリーに入会して25年を過ぎ、今までで一番大変で印象深く思っておりますのは、入会して10年経過の年、松本茂太郎ガバナー年度で地区の青少年交換委員長を一生懸命務めた事です。この体験は貴重であり、ロータリーの事がよく理解できたと思うことです。何事も実際体験をするということは大切です。

ガバナーに関して、本来山口県から輩出される所ですが、色んな事情で、ガバナー指名委員会より福山ロータリークラブの晝田眞三ガバナーに要望があり、尾道の吉原久司直前ガバナーに続き同じ備後地方より輩出されました。晝田ガバナーは実業の経済人でロータリーについても合理的な見方をされる方で運営等が期待される所です。

最初はパストガバナー訪問に始まり、諮問委員会、ガバナー補佐会議、「会長エレクト、地区チーム研修会(PETS)」も皆様のお陰で終わりました。韓国の地区大

会にも出席、友好的な大会でした。また「地区研修・協議会」も終わり、5月末現在ではガバナー補佐主催の「ガバナーエレクトを囲む次年度会長・幹事懇談会」に順次出席しております。

晝田ガバナーは行動的で地区事務局の協力を得て、地区運営が円滑に運ぶよう努力され、代表幹事として補佐いたす所存です。

規定審議会ではロータリークラブの健全な活動を踏まえ、色々と先を見据えた改革が行われております。日本のロータリークラブの築いた感性のもと、活動を行って頂きたいと思っております。

ガバナー補佐、地区幹事、地区委員の皆様の大きなご支援をいただき晝田年度を盛り上げていきたいと思っております。

地区内のロータリアンの皆様にはご支援ご協力のほどよろしくお願いたします。



## 吉原直前ガバナー及び地区役員の皆様への感謝 ～尾道ロータリークラブの功績を称える～

2019-20年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナー 書田 眞三

吉原久司直前ガバナー並びに地区役員と尾道ロータリークラブの皆様、1年間お疲れ様でございました。

地区は地区大会を主催するものの、ガバナーを擁立するクラブが地区大会を主管します。よって当該クラブが地区大会実行委員会を組織し、その事務局は地区事務局（ホテルグランヴィア広島内）とは別に設置します。大会事務局の開設は仮登録を各クラブに依頼することから始まりますので、5月初めには必要です。

5月は前年度のクラブ会長のもとで運営されていますので、実行委員会は翌年度即ち、地区大会開催年度のクラブ執行部との連携は欠かせません。よって少なくともガバナーエレクトのスタート時点には実行委員会組織は決定する必要があることとなりますが、その任命権者は誰なのでしょう。クラブ内の人事はクラブなりの「しきたり」で何となく最適な人に収まっていくのでしょうか。

尾道ロータリークラブは地区大会実行委員長に手塚弘三氏を選任しました。私も以前から尾道ロータリークラブにおける手塚氏の役割をよく承知しておりましたのでその人選は非常に的確なものとして受け止められました。

尾道ロータリークラブは吉原ガバナー擁立決定以降、会員増強に励まれ、世界大会や姉妹地区である韓国3690地区大会への積極的参加などガバナーを盛り立てること、クラブを活性化させることに大変な気を配られていると感じました。

尾道を代表する小林和作氏など国内外有数の洋画を有する「なかた美術館」での地区諮問委員会、その後の懇親会での美味しいワインなどのご提供、手塚地区大会実行委員長の旧友である阿川佐和子氏の地区大会講演、地区大会最後の大懇親会での名産品を混えた数々の美味しい料理とお酒、ガバナー月信での尾道ロータリークラブ会員の寄稿による興味深い話のコラムなど、尾道の文化度の高さをいかに発揮されました。

また地区大会の決算は従来と異なり、透明度の高いものを提出されました。地区大会は最初に申し上げた通り、地区が主催するものの、主管クラブに運営が

任されているため、地区は一定額を地区大会実行委員会に拠出し、会員の登録料と合わせて運営されます。

不適切かもしれませんが、「豪華にやろうとする場合は自分たちのお金でやって下さい、地味にやれば余剰金を返還下さい」というルールです。

しかし必ずしもその方針で臨まなくとも予想外のことは起きます。例えば当日の天候の影響を受けることもあり、やってみないと分からない面もあります。そのリスクは結局、主管クラブが受け持つこととなります。このこともガバナー擁立を躊躇するクラブが多く存在する理由の一つではないでしょうか。実際、過去の事例として前日の豪雨により会場の地面の整備に相当な手間と費用がかかったこともあります。尾道での地区大会では本会議の床のシート張り（通常は土足厳禁の会場のため）などにより地区から設定されていた予算内では到底実現困難であったと聞きましたが、こういったことは過去公式に報告されたことは無く表には出ませんでした。ロータリアンであれば透明性の高い決算は当然なことです。吉原直前ガバナー・安保代表幹事の決断を称えたいと思います。

公式訪問では、先の規定審議会における柔軟性を採り入れた結果、例会回数が減少したクラブがありますが、これは公式訪問の機会を減少させる可能性を意味します。公式訪問は4月くらいまでやっても良いとの意見もありましたが、一方で第一四半期のうちに終わらせるべきとの意見もあります。実際、1月の国際協議会以降は翌年度がスタートしており、その時期にクラブを訪問しても色あせてしまい、言うなれば古新聞になってしまいます。

その解決策として吉原年度では尾道ロータリークラブと尾道東ロータリークラブが合同例会を実施し、先進的な取り組みをされました。今年度はこれを5組のクラブにお願いすることに致しました。ご協力に改めて感謝申し上げます。

最後に、安保代表幹事の音頭で誠実かつ革新的に取り組まれた尾道ロータリークラブの結束の固さに敬意を表し感謝を申し上げるとともに、皆様の今後のご活躍とご健勝と尾道ロータリークラブの益々のご発展を心からお祈り申し上げます。



# G 2019-2020 ROTARY INTERNATIONAL District 2710 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

RI会長	
マーク・ダニエル・マローニー	ジケーター RC

ガバナー	
晝田 眞三	

ガバナー指名委員会		
委員長	金子 克也	
委員	東 良輝	
委員	田原 榮一	
委員	藤中 秀幸	
委員	吉原 久司	

規定審議会地区委員会		
委員長	前田 茂	
副委員長	諏訪 昭登	
委員	田村 泰三	
委員	大之木精二	

地区諮問委員会			
PG	元 RI 理事	松本 卓臣	福山
PG		林 孝介	下関東
PG		天野 肇	福山
PG	元 RI 理事	南園 義一	防府
PG		西村 栄時	岩国西
PG		新田 薫	山口南
PG		松本茂太郎	福山
PG		永富 稔	下関東
PG		金子 信	萩
PG		諏訪 昭登	広島西
PG		岡田 幹矢	周南西
PG		前田 茂	三次
PG		田村 泰三	柳井
PG		大之木精二	呉
PG		沖田 哲義	下関
PG		金子 克也	福山南
PG		東 良輝	宇部西
PG		田原 榮一	広島中央
PG		藤中 秀幸	岩国中央
PG		吉原 久司	尾道
GE		脇 正典	防府
GN		杉川 聡	広島西南

ガバナーエレクト	
脇 正典	

次期研修リーダー	
田原 榮一	

地区拡大委員会	
委員長	田原 榮一
委員	藤中 秀幸
委員	吉原 久司

国際大会推進委員会	
委員長	田原 榮一

地区表彰 選考委員会	
委員長	田原 榮一
委員	藤中 秀幸
委員	吉原 久司
委員	脇 正典

戦略計画委員会	
カウンセラー	南園 義一
カウンセラー	天野 肇
委員長	沖田 哲義
副委員長	金子 克也
委員	東 良輝
委員	田原 榮一
委員	藤中 秀幸
委員	吉原 久司
委員	晝田 眞三
委員	脇 正典
委員	杉川 聡

地区研修リーダー	
東 良輝	

地区研修委員会	
委員長	藤本 慎介 福山

PETS	
地区チーム研修セミナー	
地区研修・協議会	
RLI	

RLI 委員会	
カウンセラー	大之木精二
委員長	沖田 哲義
副委員長	中川 筆之 三次
タスクフォース	藤田 育夫 山口県央
タスクフォース	蔵清 正一 周南西
タスクフォース	内富 敬厚 徳山セントラル
タスクフォース	松田 文雄 広島城南
タスクフォース	村上 光 因島
タスクフォース	藤本 慎介 福山
タスクフォース	宇田 宏之 鞆の浦
タスクフォース	竹中 雅彦 福山西

ガバナー補佐	
G1	堀川 国彦 下関北
G2	金子 博巳 萩東
G3	河上 隆司 山口南
G4	平田万三志 光
G5	正木 康史 岩国西
G6	松尾 仁 広島東
G7	大藤 良治 広島廿日市
G8	白島 洋司 東広島
G9	三宅 宏 尾道東
G10	佐藤 俊之 福山 REC2710
G11	佐藤 大三 福山北
G12	林 嘉啓 東城
73RC	
IM	

クラブ管理運営(戦略計画)委員会		
カウンセラー	大之木精二	
(全般)	後藤 道幸	②福山丸之内
	水津 信之	①防府
	高橋 宏明	③尾道

公共イメージ委員会		
カウンセラー	吉原 久司	
(全般)	井上 文之	②福山
	片岡 謙一	①防府
	山本 修	③尾道

会員増強委員会		
カウンセラー	西村 栄時	
(全般)	北村 洋一	②福山
	久保 浩通	①防府
	中島 秀晴	③尾道

(奉仕プロジェクト部門)	
(青少年奉仕/常設プロ)	
(全般) 竹内 太甫	

IT委員会		
豊田 滋之	②福山	
岩本 徹也	①防府	
中 洋一	③尾道	

ロータリー情報委員会		
浅利 和男	②福山	
河村 高志	①防府	
三谷 秀明	③尾道	

雑誌「ロータリーの友」委員会		
佐藤 卓己	②福山	
東 佳範	①防府	
松下 雅人	③尾道	

職業奉仕委員会	
長藤 光成	
榎野 正明	
平岡 好明	

社会奉仕委員会	
中島秀司郎	
村重 浩三	
宮地 宏明	

国際奉仕委員会	
松本壮一郎	
齋藤 兼三	
福島 光宏	

青少年奉仕委員会	
吉川 純弘	
西村 健治	
鍛冶川孝雄	

## 国際ロータリー第2710地区 2019-20年度 組織図



福山 RC
-------

RI 理事	三木 明	姫路 RC
-------	------	-------

地区財務委員会		
カウンセラー	諏訪 昭登	
	日下 真吾	②福山
	中村 明人	①防府
	瀬尾 暁史	③尾道

地区会計監査	
カウンセラー	岡田 幹矢
地区会計	
会計長	日下 真吾

危機管理委員会	
カウンセラー	金子 信
委員長	吉原 久司
委員	晝田 眞三
委員	脇 正典
委員	杉川 聡
委員	危機管理規定による

月信編集委員会		
編集委員長	高田 三郎	福山
副編集委員長	濱畑 進	福山
編集委員	岩井 寛正	福山
編集委員	門井 健	福山
編集委員	伊藤 泰昭	福山
編集委員	世良 嘉國	福山
編集委員	細川 俊介	福山
編集委員	石井 伸司	福山

地区幹事		
代表幹事	平地 茂雄	福山
副代表幹事	藤本 慎介	福山
副代表幹事	竹内 太甫	福山
副代表幹事	藤木 賞之	福山
地区会計長	日下 真吾	福山
地区幹事	高田 三郎	福山
地区幹事	井上 文之	福山
地区幹事	浅利 和男	福山
地区幹事	北村 洋一	福山
地区幹事	後藤 道幸	福山丸之内
地区幹事	小川 恭史	福山
地区幹事	豊田 滋之	福山
地区幹事	佐藤 卓己	福山
地区幹事	長藤 光成	福山
地区幹事	中島秀司郎	福山
地区幹事	松本壮一郎	福山
地区幹事	吉川 純弘	福山
地区幹事	目崎 章悟	福山 REC2710
地区幹事	藤井 好夫	福山北
地区幹事	河田 将人	福山
地区幹事	神原 宏尚	福山

地区事務局運営委員会	
委員長	金子 信
委員	藤中 秀幸
委員	吉原 久司
委員	晝田 眞三
委員	脇 正典
委員	杉川 聡
委員	事務局運営規定による

地区大会実行委員会		
大会実行委員長	内海 康仁	福山
大会副実行委員長	寺田 豊	福山
大会実行委員会幹事	木村 雅昭	福山
ホストクラブ	福山 RC	
地区大会		

米山学友会	
会長	福山 周

ロータリー財団学友会	
会長	石神 輝雄

青少年交換学友会	
会長	中澤 裕基

地区事務局		
事務局長	小川 恭史	福山
事務局員	岡崎 由美	
事務局員	布施美佐子	
事務局員	三原 生美	

奉仕プロジェクト委員会		
カウンセラー	金子 克也	
カウンセラー	金子 信	
カウンセラー	松原 博幸	①防府
カウンセラー	今岡 寛信	③尾道

ロータリー財団委員会		
カウンセラー	藤中 秀幸	
委員長	山本 清	呉南
資金管理小委員長	伊賀 訓之	徳山東
	小田 大治	三次
ポリオプラス小委員長	川本 晏聖	福山東
資金推進小委員長	三宅 浩史	下関中央
補助金小委員長	松井 敏	広島
VTT小委員長	三吉 孝治	福山南
奨学金・学友小委員長	松本 治彦	宇部西
	蔵清 正一	周南西
	古澤 宰治	広島中央
	藤本 政昭	尾道
	神原 宏尚	福山
	白石 民彦	防府

米山記念奨学会委員会		
カウンセラー	天野 肇	
委員長	清水 秀樹	尾道
委員	長場 誠	広島中央
委員	西本 守利	岩国中央
委員	藤木 賞之	福山
委員	澤田 健規	防府

②福山
①防府
③尾道

②福山
①防府
③尾道

②福山
①防府
③尾道

②福山
①防府
③尾道

ローターアクト委員会		
	目崎 章悟	②福山 REC
	松永 雅紀	①防府北
	山田 幸一	③尾道

インターアクト委員会		
	藤井 好夫	②福山北
	田中 康一	①防府南
	村上 博志	③尾道

青少年交換委員会		
	河田 将人	②福山
	岩城 淳	①防府
	加藤 晴彦	③尾道

ロータリー財団監査委員会		
カウンセラー	松本茂太郎	
	八百谷俊昭	岩国西
	森本 洋一	岩国中央



国際ロータリー第2710地区 2020-21年度

## ロータリー青少年交換 長期派遣学生募集要項

国際的な交換留学を通して、文化交流による世界理解を深める高校生対象のプログラムです。  
心身ともに健全でロータリーの国際親善大使としてふさわしい高校生を募集します。

留学先	アメリカ・フランス・カナダ その他(希望を考慮します)
派遣期間	2020年8月から1年間
募集人数	4～5名
派遣先での生活	留学先のロータリークラブの会員家族またはロータリークラブに選ばれた家族がホストファミリーとなって留学生生活を支援します。原則として3ヶ月ごとに異なる家族の一員となって、高校に通学したり、ロータリークラブの行事に参加してもらいます。
費用負担	往復航空正規運賃及び渡航手続き、各種保険料、出発前研修費用等の諸費用及び若干の所持品は自己負担ですが、海外における滞在費と学費は受入側が負担します。 来日交換学生の費用は当地区及び受入となるロータリークラブが負担します。
応募資格と条件	以下の資格及び条件を満たしていることが必要です。 A) 国際ロータリー第2710地区(広島県・山口県)内に居住またはその地区の高校に在学(又は在学予定)し、2002年4月2日～2005年4月1日に生まれた心身ともに健康な男女。 B) 保護者の承認があり、且つ通学する学校長及び区域のロータリークラブ会長の推薦が得られる者(ロータリアンの子弟でも可)。 C) 学業の成績が一定水準以上の者で、海外生活に積極的に参加する意欲のある者。 D) 応募者の通学している高校には、原則として来日交換学生を受け入れていただきます。 E) 派遣国の希望には出来るだけ沿うように努力しますが、最終的にはこちらの決定に従っていただきます。 F) ロータリーがロータリー青少年交換活動に必要と判断した場合、個人情報(氏名・学校名・写真)を地区ホームページ等に開示することを了承いただきます。
申込方法	A) 居住区域内のロータリークラブに応募したい旨をご連絡ください。 B) ロータリークラブより応募の許可を受けた後、必要書類(①青少年交換派遣申込書②高等学校長推薦状③ロータリー青少年交換長期プログラムのための申請書④その他要請のあった書類)を揃え、ロータリークラブへご提出ください。ご提出いただいた書類は、ロータリークラブを経由して国際ロータリー第2710地区事務局へ提出されます。 ※申請書類は <a href="http://ri2710.com/data/appli">http://ri2710.com/data/appli</a> からもダウンロード可能です。 ※高等学校長推薦状には、必ず校長先生ご本人の署名をいただいでください。 ※申請書類はコピーし、控えとして保管してください。
応募締切	推薦ロータリークラブ経由で、2019年8月30日(金)必着で国際ロータリー第2710地区事務局へご提出ください。
選考方法	書類選考、英語力テスト、面接(本人及び保護者)を行います。 面接日は2019年10月14日(月祝)を予定しています。
合格発表	試験終了後2週間以内に推薦ロータリークラブ会長宛に通知します。
研修会の開催	合格者は出発までに数回の研修会(オリエンテーション)に参加する義務があります。
注意事項	・合格者は当地区より受入地区に推薦され、相手地区の受入保証を得てはじめて正式に派遣学生として決定されます。また、合格者の派遣ロータリークラブは同時に来日交換学生の受入ロータリークラブになる義務が生じます。 ・ビザ申請手続や予防接種等については合格者本人(及び保護者)で準備してください。 ・留学前に相手地区より直接英文のメールが届く場合がありますので対応をお願いします。



国際ロータリー第2710地区 2019-20年度

## 地区関係資金 収支予算書

収入の部	
科目	金額
地区運営関係費	32,000,000
研修関係費	9,600,000
各種委員会奉仕活動費	20,480,000
雑収入	0
RI補助金	2,000,000
小計①	64,080,000
ガバナー会連絡会議負担金	640,000
ロータリー文庫運営協力金	960,000
RIJYEM維持協力負担金	640,000
地区大会分担金	20,160,000
小計②	22,400,000
合計(①+②)	86,480,000

支出の部	
科目	金額
地区運営関係費	34,000,000
研修関係費	9,600,000
各種委員会奉仕活動費	20,480,000
小計①	64,080,000
ガバナー会連絡会議負担金	640,000
ロータリー文庫運営協力金	960,000
RIJYEM維持協力負担金	640,000
地区大会分担金	20,160,000
小計②	22,400,000
合計(①+②)	86,480,000

会員数：3,200人で試算

## 地区負担金 明細表

	年間(一人当たり)	前期	後期
(1) 地区関係負担金			
地区運営関係費	10,000	5,000	5,000
研修関係費	3,000	1,500	1,500
各種委員会奉仕活動費	6,400	3,200	3,200
地区大会分担金	6,300	6,300	
(2) ロータリー関係負担金			
ガバナー会連絡会議負担金	200	100	100
ロータリー文庫運営協力金	300	150	150
RIJYEM(国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)維持協力負担金	200	100	100
合計	26,400	16,350	10,050

## 中途入会者地区関係負担金計算書(一人当たり)

前期	区分	2019年7月2日以降	2019年8月	2019年9月	2019年10月	2019年11月	2019年12月
	会期		8,150円	6,520円	4,890円	3,260円	1,630円
後期	区分	2020年1月2日以降	2020年2月	2020年3月	2020年4月	2020年5月	2020年6月
	会期		8,150円	6,520円	4,890円	3,260円	1,630円



2019-20年度 公式訪問予定表

7月	曜	G	クラブ名
8	月	3	防府
11	木	8	呉
12	金	5	岩国西
16	火	4	周南西
17	水	5	岩国中央
18	木	2	萩
19	金	3	山口南
22	月	1	下関
		3	防府北 18:30
23	火	5	柳井
24	水	6	広島東
25	木	3	防府南
29	月	7	広島中央
30	火	6	広島
31	水	8	呉東
8月	曜	G	クラブ名
1	木	1	下関東
5	月	12	三次中央
6	火	8	東広島
		8	東広島 21 18:30
7	水	10	福山東
		10	福山REC2710(夜)
8	木	6	広島北
9	金	11	福山北
19	月	7	広島東南
20	火	2	萩東
21	水	6	広島陵北
		6	広島安佐
22	木	7	広島西
27	火	2	宇部西
28	水	1	下関西
29	木	12	三次

9月	曜	G	クラブ名
2	月	4	光
		4	徳山セトル 18:30
3	火	7	広島西南
		7	広島廿日市
5	木	5	柳井西
9	月	11	松永
10	火	6	広島安芸
11	水	2	宇部東
12	木	4	徳山
13	金	7	広島城南
17	火	1	下関北
18	水	12	東城
19	木	9	竹原
		9	広島空港
20	金	1	下関中央
24	火	12	庄原
10月	曜	G	クラブ名
1	火	6	大竹
2	水	4	徳山東
3	木	9	因島
7	月	10	福山
		10	府中 18:30
8	火	8	呉南
9	水	3	山口
10	木	5	岩国
15	火	11	福山西
		10	鞆の浦(夜)
21	月	12	福山丸之内 19:00
29	火	12	吉舎
30	水	2	小野田
31	木	2	宇部

11月	曜	G	クラブ名
1	金	7	広島南
5	火	1	長門
12	火	2	美祢
14	木	8	西条
21	木	11	福山南
26	火	3	山口県央
28	木	8	江田島
12月	曜	G	クラブ名
3	火	9	三原
		9	瀬戸田
10	火	11	福山赤坂
17	火	9	尾道東
		9	尾道

※ 福山 REC2710 …  
 正式名称「福山ロータリー E クラブ 2710」



## 国際ロータリー第2710地区 主要日程 (2019年7月～12月)

日程	曜日	開催行事	場所
2019/7/1	月	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	グランドプリンスホテル高輪
2019/7/3	水	第86回地区R財団委員会	ホテルグランヴィア広島
2019/7/4	木	2019学年度米山奨学生指定校選定委員会	地区事務局会議室
2019/7/7	日	第1回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
2019/7/7	日	RIJYEM理事会、第1回全国青少年交換委員長会議、 危機管理委員長会議	AP品川
2019/7/13	土	第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナー	ホテルグランヴィア大阪
2019/7/21	日	第1回青少年交換委員会 受入カウンセラー・ホストファミリーオリエンテーション	ホテルグランヴィア広島
2019/7/21	日	ローターアクト第1回地区協議会	福山市
2019/7/25	木	米山研修旅行 1泊2日 7/26(金)まで	瀬戸内
2019/7/27	土	第43回IA地区大会 7/28(日)まで	担当：防府商工高等学校 提唱：防府RC
2019/9/1	日	第2回青少年交換委員会 受入学生・帰国学生オリエンテーション、歓迎懇親会	ホテルグランヴィア広島
2019/9/2	月	第1回ガバナーエレクト研修セミナー(GETS) 9/3(火)まで	グランドプリンスホテル新高輪
2019/9/4	水	2020-21年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS)	ザ・プリンスさくらタワー東京
2019/9/26	木	第2回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
2019/10/12	土	第1回 ガバナー補佐会議 脇年度	ホテルグランヴィア広島
2019/10/14	月祝	第3回青少年交換委員会、派遣学生選考会	ホテルグランヴィア広島
2019/10/25	金	地区大会 記念ゴルフ大会	松永カントリークラブ
2019/10/26	土	地区大会 第1日目	福山ニューキャッスルホテル
2019/10/27	日	地区大会 第2日目	福山リーデンローズ
2019/11/9	土	2019学年度米山奨学生カウンセラー研修会	ホテルグランヴィア広島
2019/11/16	土	財団地域セミナー	神戸ポートピアホテル
2019/11/17	日	メジャードナー午餐会	神戸ポートピアホテル
2019/11/17	日	第2回ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)	神戸ポートピアホテル
2019/11/17	日	ガバナーノミニー研修セミナー	神戸ポートピアホテル
2019/11/18	月	第48回ロータリー研究会 11/19(火)まで	神戸ポートピアホテル
2019/12/1	日	第2回全国青少年交換委員長会議	東京 品川
2019/12/8	日	第3回ガバナー補佐会議 晝田年度	ホテルグランヴィア広島
2019/12/12	木	第3回諮問委員会	ホテルグランヴィア広島
2019/12/14	土	第2回 ガバナー補佐会議 脇年度	ホテルグランヴィア広島
2019/12/22	日	第4回青少年交換委員会 第1回派遣学生オリエンテーション、クリスマス会	ホテルグランヴィア広島



2019-20年度

**ガバナー補佐**



**G1**

長門  
下関  
下関中央  
下関東  
下関北  
下関西

グループ1  
下関北 RC

**堀川 国彦**




**G2**

萩  
萩東  
美祢  
小野田  
宇部  
宇部東  
宇部西

グループ2  
萩東 RC

**金子 博巳**




**G3**

防府  
防府北  
防府南  
山口  
山口県央  
山口南

グループ3  
山口南 RC

**河上 隆司**




**G4**

光  
周南西  
徳山  
徳山セントラル  
徳山東

グループ4  
光 RC

**平田 万三志**




**G5**

岩国  
岩国中央  
岩国西  
柳井  
柳井西

グループ5  
岩国西 RC

**正木 康史**




**G6**

広島  
広島安芸  
広島安佐  
広島東  
広島北  
広島陵北  
大竹

グループ6  
広島東 RC

**松尾 仁**




**G7**

広島中央  
広島廿日市  
広島城南  
広島南  
広島東南  
広島西南  
広島西

グループ7  
広島廿日市 RC

**大藤 良治**




**G8**

江田島  
東広島  
東広島 21  
呉  
呉東  
呉南  
西条

グループ8  
東広島 RC

**白島 洋司**




**G9**

広島空港  
因島  
三原  
尾道  
尾道東  
瀬戸田  
竹原

グループ9  
尾道東 RC

**三宅 宏**




**G10**

府中  
福山  
福山東  
福山丸之内  
鞆の浦  
福山  
REC2710 ※

グループ10  
福山ロータリーEクラブ2710

**佐藤 俊之**




**G11**

福山赤坂  
福山北  
福山南  
福山西  
松永

グループ11  
福山北 RC

**佐藤 大三**




**G12**

吉舎  
三次  
三次中央  
庄原  
東城

グループ12  
東城 RC

**林 嘉啓**



※ 福山 REC2710 … 正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」



。°° 特別コラム °°。

## 今、取り組んでいる「少子化対策」問題

柳井ロータリークラブ前会長 井森 浩視

柳井ロータリークラブでは、昨年度の会長指針を「取り組もう少子化対策」とし今年度も引き続き活動中です。

少子化問題の重要性は皆様もご承知のことと思いますが、私は、河合雅司先生の講談社「未来の年表」を読んでからスイッチが入りました。

ロータリークラブの奉仕活動も、そこに会社があってこそ出来ることで、少子化によりその会社に若者が入社しなくなれば、会社も続けられなくなり、いずれ廃業、倒産、店も会社も町も国も成り立ちません。

昨年度の国際ロータリー第2710地区グループ5(柳井・岩国)のインターシティミーティング(I M)は柳井で開催され、「基調講演」に河合雅司先生をお招きしました。

「未来の年表」(1)の最終章

日本を救う10の処方箋の第10項目に、「第3子以降に1000万円給付」と言うのがありますが、一刻の猶予もなく段階的に取り組むべきと思います。

鹿児島県の鹿児島港よりフェリーで13時間の離島「宝島」(島民135人 内子供35人)で行われている制度ですが、第1子誕生に30万円、第2子誕生に40万円、第3子誕生に50万円、第4子以降の誕生に100万円の給付で、島では子供の声が増えています。

私は先ず第3子以降の誕生に100万円を市、町、村から贈呈することを提唱(財源の20～30%程度は「地域の企業からの特別寄付」で賄う)します。

我々世代は幸い戦争も経験せず、よき時代で命を全うする事が出来そうです。

「少子高齢化」の財源にはどう考えても限りがあり両立は困難です。

高齢者の施策は縮小してでも少子化対策が最優先で実行されますよう、今はまだ小さな力や動きかもしれませんが、柳井から山口県、広島県、中国地方と次から次へ少子化の本当の危機が理解され大きな成果となるような、日本人の一つになる心の「100匹目のサル現象」を私は信じたいのです。

### 会長・幹事さんへのお願い

#### ■半期報告、人頭分担金

RI事務局、RI日本事務局及び米山記念奨学会、地区事務局への報告や送金は所定通り、确实、速やかにお進めください。

#### ■各種報告書

年度を通じ、研修会登録やアンケート等の提出をお願いすることとなりますが、メ切は厳守をお願いいたします。

#### ■会員増減

月末会員数の報告は毎月26日～翌月14日までに、第2710地区ホームページ上よりご報告ください。

#### ■新会員報告

新会員報告は毎月26日～翌月10日の間に、第2710地区ホームページ上よりご報告ください。

#### ■訃報届

会員訃報届(エクセルデータ)に入力し、写真データ(JPGデータ)を添えて、至急地区事務局へメールにてご連絡ください。

#### ■ロータリークラブ・セントラル

ロータリークラブ・セントラルは、クラブが目標を立て、達成状況を確認するためのオンラインツールです。クラブの状況を随時更新いただき、より充実した内容としてください。また、クラブがロータリー賞の受賞資格を満たすには、ロータリークラブ・セントラルでの報告が必要となります。

#### ■RI日本事務局

会員の入会、退会、変更(職業分類・会員資格・住所など)は必ずその都度RI日本事務局へお知らせください。

#### ■ロータリーの友、ガバナー月信について

ロータリーの友、ガバナー月信の精読を、例会時に強調しててください。

#### ■クラブ週報について

ロータリーの友編集部より、クラブ週報送付の依頼がありました。現在友編集部へ送付されているクラブにつきましては、引き続きお願いいたします。送付されていないクラブにつきましては、郵送またはメール(hensyu@rotary-notomo.jp)にて、友編集部宛にお願いいたします。送付間隔は週単位、月単位などクラブで自由に決めていただいて結構です。



2019-2020 国際ロータリー第2710地区

# 地区大会in福山

2019.10.25[金]・26[土]・27[日]



国際ロータリー第2710地区  
 2019年-20年度ガバナー

**晝田 眞三**

ホストクラブ **福山ロータリークラブ**

- |     |           |   |
|-----|-----------|---|
| 1日目 | 10月25日[金] | 記念ゴルフ大会【松永カントリークラブ】   |
| 2日目 | 10月26日[土] | 大会諸委員会/歓迎昼食会/会長幹事会/基調講演/<br>RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会/日韓交流パーティー【福山ニューキャッスルホテル】 |
| 3日目 | 10月27日[日] | 本会議/記念講演会「歴史作家 加来耕三氏」【ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ】<br>大懇親会【福山ニューキャッスルホテル】   |



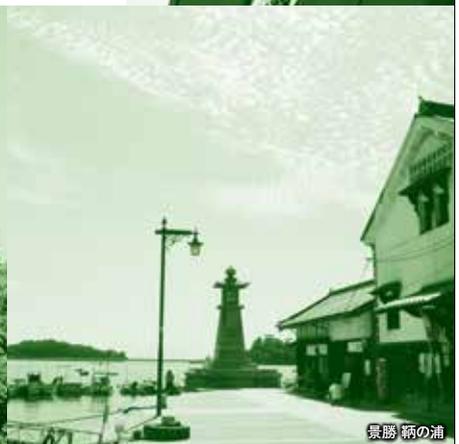
歴史作家 加来耕三氏



国宝 明王院



福山城



景勝 瀬の浦